

ディスクの取り扱い

CD(コンパクトディスク)



のマークが付いているものをご使用ください。

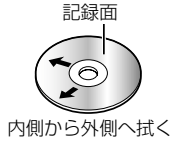
持ちかた

記録面に手を触れないように持ってください。



CDが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭いてください。



- 回転する方向に拭かないでください。
- ペンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電防止剤を使用しないでください。

CD-R/RWディスクのご使用について

CD-DA、MP3、WMA以外のデータ(ビデオCDなど)は、再生できません。

- CDレコーダー(CD-R/RWドライブ)で記録したCD-R/RWディスクは、その特性・汚れ・指紋・キズなどにより、再生できない場合があります。
- CD-R/RWディスクは通常の音楽CDに比べ高温多湿環境に弱いため、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。
- CD-R/RWディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。
- クローズセッションされていないCD-R/RWディスクは再生できません。

CDの保管について

長時間使用しないときは

- 必ず本機から取り出してください。
- ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあたるところ(車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のある外気にふれるところ
- 強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすいところ

取り付け・配線の前に

■ 作業の順序

- 1 バッテリーの⊖端子をはずす。
- 2 配線する。
他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
- 3 取り付ける。
- 4 バッテリーの⊖端子を、もとに戻す。

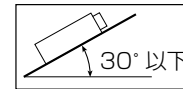
配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

■ 取り付け部の寸法・角度の確認

- センターコンソールの形状や寸法によって、取り付けられない場合があります。詳しくは、販売店にご相談ください。
- オーディオスペースがDINサイズまたは2DINサイズでない場合は、販売店にご相談ください。

DINサイズ (縦50 mm×横180 mm)
2DINサイズ (縦100 mm×横180 mm)

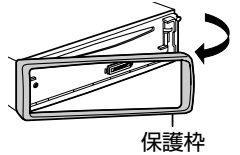
- 水平に対して、30°以下の角度で取り付けてください。



■ 配線・取り付け前に、輸送用の保護枠を取りはずしてください

※保護枠は取り付けには使用しません。

- 1 パネルをはずす
- 2 保護枠をはずす
- 3 パネルを取り付ける



- パネルのはずしかた/取り付けかたについては「パネルの脱着」をお読みください。

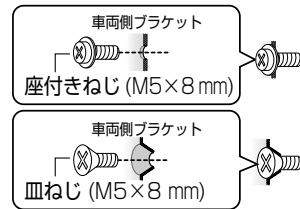
取り付けかた

● 年式、車種、グレードにより、別売の専用キットが必要な場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

お願い

- 故障の原因になりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。

- 付属のねじは、車両側取り付け金具(車両側ブラケット)の穴形状に合わせて選んでください。

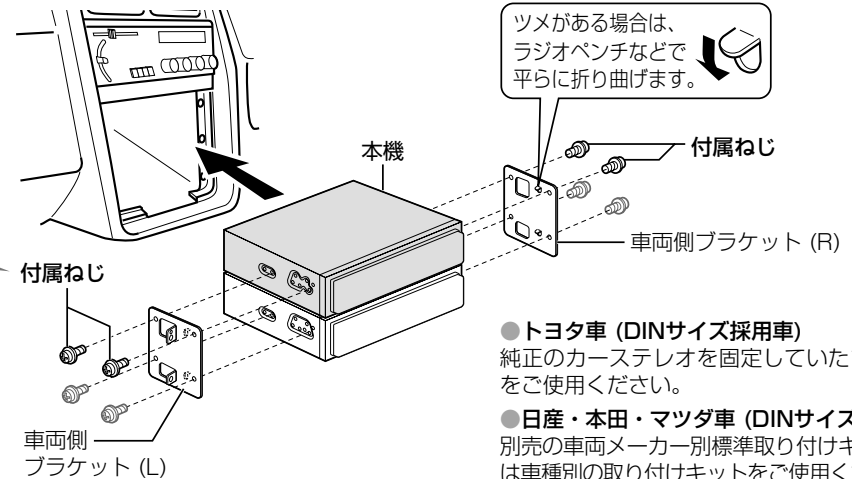


お知らせ

- 従来の当社製品(CQ-C1100D、CQ-DPX153Dなど)に付属されていたブラケット取り付け補強用のスペーサーと両面テープは、本製品の取り付けには不要です。(取り付け穴の形状変更により、本製品に付属していません。)

使用する取り付け金具(ブラケット)は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、販売店にご相談ください。

取付例



ツメがある場合は、ラジオペンチなどで平らに折り曲げます。

付属ねじ
車両側ブラケット(L)

インダッシュテレビと組み合わせる場合には、本機を下段に取り付けてください。

- トヨタ車(DINサイズ採用車)
純正のカーステレオを固定していたブラケットをご使用ください。

- 日産・本田・マツダ車(DINサイズ採用車)
別売の車両メーカー別標準取り付けキット、または車種別の取り付けキットをご使用ください。

- 上記メーカー以外の車
別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットをご使用ください。